

令和4年度事業報告

【資産運用】

令和4年度の基金等の運用については、「安全かつ有利」を基本に市場動向を注視していました。

債券については、令和2年11月に期限前償還条項付社債、令和4年2月に早期償還条項付為替連動債の償還があったことから、令和4年8月に仕組み債、令和5年2月に劣後債を購入して、資産運用を行っています。

また、平成18年に購入した不動産については、令和4年3月から15年間の定期建物賃貸借契約により、資産運用を行っています。

◇ 資産の運用状況（令和5年3月31日現在）（単位：千円）

区分	額面	債券の種類				定期預金
		国公債	劣後債	仕組み債	ユーロ円債	
基本財産	22,000	20,000	—	—	—	2,000
和装文化振興基金	1,128,000	510,000	150,000	200,000	200,000	68,000
合計額	1,150,000	530,000	150,000	200,000	200,000	70,000

◇ 債券の内訳（単位：千円）

債券の名称	額面	購入時期	償還時期	備考
第120回 20年国債	30,000	2011年11月	2030年6月	
第11回 30年国債	300,000	2010年8月	2033年6月	
第152回 20年国債	100,000	2015年9月	2035年3月	
第219回 政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	100,000	2014年5月	2034年5月	
第7回 三菱UFJFG永久社債（任意償還条項付）	100,000	2017年11月	—	2028年7月以降 早期償還あり
ゴールドマン・サックス・グループ 円建劣後債	50,000	2023年2月	2026年11月	
ダイワ #16095 （シングルネーム・クレジットリンク債）	100,000	2018年12月	2029年1月	
ユーロ円建 パワーリバース デュアル債（期限前償還条項付）	100,000	2022年8月	2052年2月	2027年8月以降 早期償還あり
ロイズ・バンク・ピーエルシー （ユーロ円債）	200,000	2012年2月	2024年2月	R5年度中に 償還
合計額	1,080,000			

【和装普及・啓発事業】

1 和装普及

(1) 「きもの修学旅行」の実施

京都を訪れる中学校や高等学校の修学旅行生を対象に、きものを着て京都の文化に触れる「きもの修学旅行」を実施し、着ることの「楽しさ」、「おしゃれ感」などを体感していただきました。

修学旅行でのグループ行動の増加やコロナ禍があり体験者数は減少しており、往年の利用には戻っていない状況です。

(協力) 京都和装学院振興協議会

(単位：人)

実施日	学校名	男子	女子	計
6月7日	千葉県市原市立 国分寺台中学校		31	31
11月9日	広島県 安田女子中学校		172	172
11月10日	埼玉県立 浦和高等学校	15		15
11月16日	千葉県立 千葉西高等学校	133		133
	合 計 4校	148	203	351

(前年度：3校 294人)

(2) きもの・ゆかたレンタル事業

大学・専門学校、関係団体等が実施する授業やイベント、着付け体験などにきものやゆかたの貸し出しを行い、きもの文化の普及・啓発に努めました。

実施日	団体名	目 的	物 品
6月2日 10月19日	同志社大学	ゆかた着付け実習	ゆかた
7月5日	大阪アニメーションカレッジ専門校	ゆかた着付け体験	ゆかた
7月16日 7月22日	アデコ(株)	京都市庁舎案内業務	ゆかた
10月8日 12月10日 1月13日 3月11日	京都大学医学部茶道部	茶会点前	きもの
	合 計 4団体 9件		142点

(前年度：6団体 12件 313点)

(3) 「室町きもの教室」の開催

きもの着用のスタートアップ支援ときもの文化の次世代への継承を目指して、初心者向け着付け教室「室町きもの教室」を、京都和装学院振興協議会の協力ときものステーション・京都との連携により開催しました。

< 3 時間コース >

後 援：京都府、京都市
 協 力：京都和装学院振興協議会
 会 場：京都経済センター 4 階会議室
 参加費：2,000 円
 定 員：各日 10 名

(単位：人)

開催日	内 容	参加者数
11 月 28 日	初心者向けきもの着付け教室 補正の仕方、襦袢の着方、きものの着方、 なごや帯の一重太鼓結び、きもの・帯の話し 等	6
11 月 29 日		5
11 月 30 日		6
12 月 1 日		6
合 計 4 回		23

(前年度：4 回 28 人)

< 2 時間コース >

共 催：きものステーション・京都
 協 力：京都和装学院振興協議会
 会 場：きものステーション・京都（京都経済センター 1 階）
 開 催：第 3 土曜日 12 時半～14 時半
 15 時 ～ 17 時
 第 3 日曜日 12 時半～14 時半
 参加費：1,000 円
 定 員：各回 3～4 名

(単位：人)

開催日	内 容	参加者数
4 月 16 日	きものの着付けまで	2
〃	一重太鼓結び	3
4 月 17 日	きものの着付けまで	3
5 月 15 日	きものの着付けまで	3
5 月 21 日	きものの着付けまで	3
〃	一重太鼓	4
6 月 18 日	ゆかたの着付け	3
〃	半幅帯結び	4
6 月 19 日	ゆかたの着付け	3
7 月 16 日	ゆかたの着付け	3
7 月 17 日	ゆかたの着付け	3
8 月 20 日	ゆかたの着付け	1
〃	半幅帯結び	3

8月21日	ゆかたの着付け	3
9月17日	きものの着付けまで	2
〃	一重太鼓	4
9月18日	きものの着付けまで	4
10月15日	きものの着付けまで	2
〃	一重太鼓	3
10月16日	二重太鼓	2
11月19日	きものの着付けまで	3
〃	一重太鼓	4
11月20日	きものの着付けまで	3
12月17日	きものの着付けまで	3
〃	二重太鼓	4
12月18日	一重太鼓	3
1月15日	二重太鼓	3
1月21日	きものの着付けまで	3
〃	一重太鼓	4
2月18日	きものの着付けまで	1
〃	二重太鼓	4
2月19日	きものの着付けまで	2
3月18日	きものの着付けまで	3
〃	二重太鼓	4
3月19日	一重太鼓	4
合 計 35 回		106

(前年度：32回 62人)

(4) きもの相談の開催

きものに関する困りごと、きもの選びなど着るときに関することを無料で専門家に気軽に相談することができる相談窓口を、きものステーション・京都と連携し、定期的を開催しました。

<きものシミ抜き・仕立て直し相談>

きものや帯のシミや色褪せ、カビなどの困りごと、きものの仕立てや仕立て直し、ほつれなどの困りごとの相談

共 催：きものステーション・京都

協 力：京都染色補正工業協同組合
京都府和裁協同組合

開 催：第4土曜日 13～16時

会 場：きものステーション・京都（京都経済センター1階）

相談者：シミ抜き 10回 30人（前年度 10回 29人）

仕立て直し 10回 20人（前年度 10回 21人）

<きものTPO／コーディネート相談>

季節によるきものや帯の選び方、着て行ける場所や行けない場所、小物選びなど、身近なお悩みごとの相談

共 催：きものステーション・京都

協 力：京都和装学院振興協議会

開 催：第3日曜日 15～16時

会 場：きものステーション・京都

相談者：7回 12人（前年度11回 32人）

(5) 着付けDVD「ひとりで出来る着付け塾」による普及

きものに興味を持たれた方が、一人で着ることができるようになりたいという思いを支援するためのツールとして、着付けDVD「ひとりで出来る着付け塾」を頒布しました。

なお、室町きもの教室の参加者に教材として配付しました。

頒布数：325枚（前年度：324枚）

2 和装着用促進

(1) 「着物でまちあるき」の実施

11月の「きもの日」、3月の「伝統産業の日」にあわせて、きもの姿で京都のまちを散策し、地元京都の魅力を再発見してもらう「着物でまちあるき」を実施しました。

令和4年度からは、正絹のきものを着ることができるプランを設け、本物の着物の良さを体験してもらい、真の着物ファンの育成を図っています。

協 力：きものステーション・京都

<着物でまちあるき・秋>

実施日：令和4年11月12日（土）

募集数：100人

応募者：189人

参加者：135人（うち正絹6人）



<着物でまちあるき・春>

実施日：令和5年3月19日（日）

募集数：100人

応募者：162人

参加者：109人（うち正絹7人）



3 和装啓発「PR」事業

(1) 経済センター和装勤務

一年の節目の折々にきものを着てもらうことを年中行事の一つとして定着させ

るため、7月の「祇園祭」、11月の「きものの日」、1月の「仕事始め」の節目の日に、京都経済センターの入居団体にきもの着用を呼び掛け、和装振興の取組を実施しました。

共 催：京都織物卸商業組合
協 力：(公財) 京都産業21、
きものステーション・京都
協 賛：(一社) 京都知恵産業創造の森

<祇園祭はゆかたで！>

実施日：令和4年7月15日（金）

参加者：約100人



<きもの日は着物で！>

実施日：令和4年11月15日（火）

参加者：約100人



<仕事始めは着物で！>

実施日：令和5年1月4日（水）

参加者：約100人

(2) 関連団体・関連事業との連携

「伝統産業の日」実行委員会等が開催する「中高生限定！きもの着付け&トークイベント」に協賛しました。

主 催：京都市、
「伝統産業の日」実行委員会
共 催：(一社) 京都産業会館
実施日：令和5年3月19日（日）
参加者：約125人（前年160人）



【和装教育支援事業】

1 各教育段階での着付け実習

小学校や高等学校等でのきもの着付け実習（教室）の開催のため、きものの貸出しと着付けの支援を実施しました。大人になるまでに繰り返し体験することで、きもの文化への理解を深めることに努めました。

令和4年度は、新大学生の「着物ビギナー」向けの着付け教室、高校家庭科教員に「きもの知識・技能」を高めていただくための着付け教室に取り組みました。

(1) 小学校での着付け実習

(単位：人)

実施日	学校名	参加者数
9月8日 9月15日	東総合支援学校	6 6
10月28日	養正小学校	18
11月19日	乾隆小学校	30
11月30日	松ヶ崎小学校	62
12月8日	鞍馬小学校	7
12月14日 1月27日	祥豊小学校	59 50
12月19日	正親小学校	27
1月17日	宇多野小学校	71
1月20日	砂川小学校	62
2月22日	朱雀第六小学校	28
合 計 10校 12回		426

(前年度：5校 165人)



(2) 高等学校での着付け実習

(単位：人)

実施日	学校名	男子	女子	計
6月7日 6月7日 6月8日 6月9日	東稜高等学校	19 4 19 6	12 27 11 27	31 31 30 33
6月10日 6月19日	西城陽高等学校	－ －	24 24	24 24
6月10日 12月2日 12月9日	北総合支援学校	20 11 26	10 12 11	30 23 37
6月14日 6月28日 7月12日 10月1日	京都工学院高等学校	50 57 94 －	8 13 10 10	58 70 104 10
6月23日 11月22日 12月14日	東総合支援学校（中等部）	8 9 7	5 1 4	13 10 11

7月1日 9月30日 12月2日	呉竹総合支援学校	5 17 6	3 10 -	8 27 6
7月1日	洛水高等学校	8	15	23
7月9日 9月10日	海洋高等学校	10 8	4 7	14 15
7月12日	京都教育大学附属高等学校	2	14	16
7月19日	堀川高等学校	1	12	13
7月20日 7月28日	西京高等学校	5 5	8 13	13 18
7月23日 10月15日 12月24日 1月21日	嵯峨野高等学校	4 2 2 2	8 7 7 7	12 9 9 9
7月28日 7月29日 7月30日 2月23日	同志社女子高校	- - - -	21 21 13 21	21 21 13 21
8月31日 2月1日 2月15日	東山総合支援学校	19 12 9	9 11 7	28 23 16
9月4日 3月18日	京都共栄学園高等学校	3 2	8 6	11 8
9月14日 9月21日	園部高等学校	6 6	16 16	22 22
9月14日 9月14日	北桑田高等学校美山分校	3 -	2 5	5 5
9月16日	京都光華高等学校	-	12	12
10月13日	京都大谷中高等学校	7	9	16
10月21日 12月9日	東総合支援学校	13 25	8 8	21 33
10月27日	日吉ヶ丘高等学校	4	8	12
10月28日	ノートルダム女学院高等学校	-	12	12
11月2日 11月22日 2月21日	白河総合支援学校	18 24 23	12 9 6	30 33 29
11月4日	銅駝美術工芸高等学校	24	74	98
11月17日	伏見工業高等学校	20	1	21
11月18日	洛東高等学校	1	15	16
11月30日 12月1日 12月2日	向陽高等学校	14 13 14	26 26 26	40 39 40
12月2日 12月5日	京都奏和高等学校	20 20	14 13	34 33
12月13日	西総合支援学校	19	3	22
12月22日	槇島中学校	43	41	84

1月16日	宇治中学校	93	79	172
1月17日	花園高等学校	2	9	11
3月10日	桃陽総合支援学校	10	4	14
3月11日 3月12日	堀川高等学校・塔南高等学校 西京高等学校・京都工学院高等学校	1 -	12 19	13 19
合計 34校、65回		875	926	1,801

(前年度：23校、45回 1,244人)

(3) 新大学生向けの着付け教室

(単位：人)

実施日	内 容	参加者数
10月22日	半幅帯コースⅠ	4
11月5日	半幅帯コースⅡ	10

(4) 高校家庭科教員向けの着付け教室

(単位：人)

実施日	内 容	参加者数
10月15日	半幅帯コースⅠ	6
10月15日 10月22日	名古屋帯コースⅠ	7 5
10月29日	半幅帯コースⅡ	3
10月29日 11月5日	名古屋帯コースⅡ	5 6

2 和装伝統技術の継承

(1) 職人派遣「京の匠ふれあい事業」との連携

職人のなり手不足を解消するためには、こどもの頃からきものの魅力を知り、匠の技に触れることが必要であることから、京都市が実施する「京の匠ふれあい事業」と連携し、市内の小・中学校において職人による実演・体験教室を開催しました。

財団では、和装分野の京友禅・京小紋（手描友禅、型友禅、引染）に関して連携しました。



協 力：京友禅協同組合連合会

(単位：人)

実施日	学校名	担当組合	参加者数
9月16日	嵐山小学校	誂友禅	65
9月22日	第四錦林小学校	誂友禅	41

9月29日	陵ヶ岡小学校	手描友禅	45
9月30日 10月7日 10月14日	北白川小学校	引染	78
10月11日	横大路小学校	誂友禅	26
10月14日	桃山小学校	手描友禅	63
10月28日	修学院第二小学校	染型	58
11月4日	宇多野小学校	誂友禅	71
11月9日	砂川小学校	染型	66
11月30日	光徳小学校	染型	47
1月24日	凌風小中学校	手描友禅	76
2月3日	北醍醐小学校	手描友禅	27
合 計 12校 14回			664

(前年度：6校 9回 440人)

(2) 職人の技の啓発「塗り絵」の制作・配付

京友禅の制作を体験できる「乙女のキモノ ぬり絵」をベースとした啓発グッズを小・中学生等の若年層に配付し、「きもの・京友禅を知る」、「きもの・京友禅に興味を持ってもらう」ことに努めました。

また、ぬり絵を通して、着たいと思う「きものの絵柄（デザイン）募集」を行い、きもの制作の魅力もより深く体験していただきました。



塗り絵は、小学校での着付け実習、京友禅職人の実演・体験教室を受けた小・中学生を中心に配付しました。

【企画・広報】

1 ユネスコ無形文化遺産登録推進事業

(1) 第5回ユネスコ登録推進・連絡協議会の開催

全国の9団体で構成する「和装(きもの文化)ユネスコ登録推進・連絡協議会」を、文化庁の文化財調査官をお招きし、現在進められている「生活文化調査研究事業」の実施状況とその結果に基づく「生活文化の振興と保護について」の講演を聞き、ユネスコ無形文化遺産登録に関する状況確認を行った。

開催日：令和4年12月5日（月）

開催場所：京都経済センター4階会議室「4-D」

内容：講演及び懇談、協議会の取組に関する報告・協議

<講演会>

テーマ：「生活文化の振興と保護について」

講師：文化庁地域文化創生本部 暮らしの文化・アートグループ

文化財調査官 吉野 亨 氏

内容： ユネスコ無形文化遺産の登録には、重要無形文化財等、国内での保護措置が条件である。

重要無形文化財では、保護対象の担い手は「技を持っている個人、若しくは団体」となる。

文化財保護法の中で、生活文化の調査研究により和装をどうしていくかを調査中である。

(2) ブース出展による啓発

広く一般の方への周知を図るため、関係団体等が主催するイベントにブース出展し、啓発グッズを配布するとともに、きものを羽織っての着用体験、京都・ミスきものとユネスコPR写真の撮影を行うことにより、きもの文化の発信とユネスコ無形文化遺産登録に向けた取組のPRを実施しました。

<「京手描友禅作品展」への出展>

開催日：令和5年3月12日（土）

～ 13日（日）

場所：京都市勧業館「みやこめっせ」

主催：京友禅協同組合連合会

・京都手描友禅協同組合



2 情報発信・連携

財団HPでの情報発信、関係団体との連携に努めました。

【その他】

1 後援名義・共催名義・賞状交付他

会期	催し名	主催	交付
4月1日～ 5月31日	令和4年度 十三まいり	京都織物卸商業組合	後援名義
10月1日～ 12月15日	令和4年度 七五三詣り	京都織物卸商業組合	後援名義
9月～5年3月	京都きものオーディション	京都きものオーディション 開催委員会	後援名義
10月9日	第20回京都学生祭典～Kyoto Intercollegiate Festa～	京都学生祭典実行委員会	後援名義
2月17～18日	第74回京友禅競技大会	京都友禅協同組合	後援名義 賞状
3月11～12日	京友禅総合展 (第28回京手描友禅作品展)	京友禅協同組合連合会 京都手描友禅協同組合	後援名義

2 会議関係

(1) 評議員会

回	月 日	会 場 等	出席者	議 題
第17回	6月22日 (水)	京都経済センター 6階会議室「6-A」	8	・評議員の選任 ・理事及び監事の選任 ・令和3年度貸借対照表(案)、損益計算書(正味財産増減計算書)(案)及び財産目録(案)

(2) 理事会

回	月 日	会 場 等	出席者	議 題
第32回	6月7日 (火)	京都経済センター 4階会議室「4-D」	12	・令和3年度事業報告(案) ・令和3年度貸借対照表(案)、損益計算書(正味財産増減計算書)(案)及び財産目録(案) ・令和4年度定時評議員会の招集 ・名誉会長、顧問及び参与の委嘱
第33回	6月22日 (水)	書面決議(6月30日)		・理事長の選定 ・副理事長の選定 ・専務理事の選定
第34回	3月13日 (月)	京都経済センター 4階会議室「4-D」	13	・令和5年度事業計画(案) ・令和5年度予算(案) ・令和5年度借入額の最高限度額(案)

(3) 正副理事長会議

回	月 日	会 場 等	出席者	議 題
第 1 回	4 月 18 日 (月)	京都経済センター 3 階会議室「3-B」	6	・ 令和 3 年度事業実績（概算）及び 令和 4 年度取組み ・ 令和 4 年度基金等資産運用
第 2 回	5 月 26 日 (木)	京都織物卸商業 組合会議室	6	・ 第 32 回理事会提出議案等 ・ 令和 4 年度の取組みの状況
第 3 回	7 月 27 日 (水)	京都織物卸商業 組合会議室	6	・ 理事長に事故があった場合の 代行順位 ・ 令和 4 年度事業の状況 ・ 資産運用（債券）
第 4 回	10 月 25 日 (火)	京都織物卸商業 組合理事長室	6	・ 令和 4 年度事業の状況 ・ 和装（きもの文化）ユネスコ登録 推進事業
第 5 回	1 月 26 日 (木)	京都織物卸商業 組合理事長室	6	・ 令和 4 年度事業の状況 ・ 令和 5 年度の取組み ・ 和装（きもの文化）ユネスコ登録 推進事業 ・ インボイス制度の準備状況
第 6 回	2 月 20 日 (月)	京都織物卸商業 組合理事長室	6	・ 第 34 回理事会提出議案等